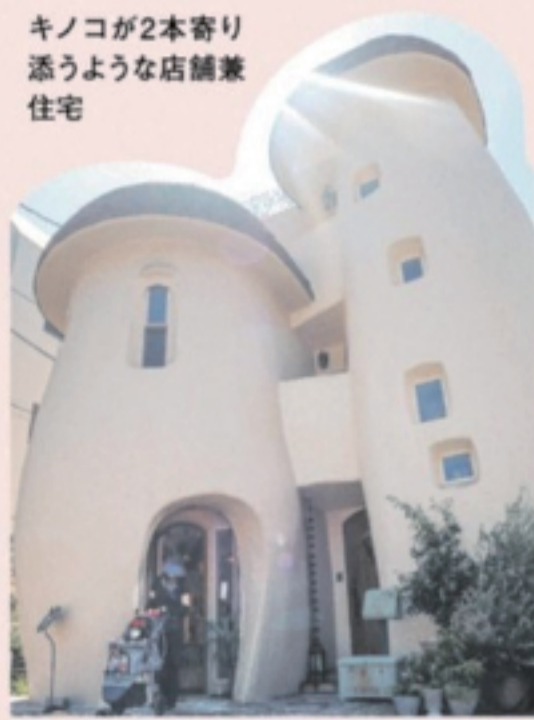


キノコ2本寄り添う

「幸せを呼ぶ」店舗兼住宅 青葉区柏木

キノコが2本寄り添うような店舗兼住宅



青葉区柏木の青葉神社通沿いに、キノコのホンシメジをモチーフにした建物がある。2本寄り添っているデザインで、ひと際目を引く。住居を兼ねた木造3階建て。1階部分ではハンドメイド作品を扱うショップ「妖精の家」が営業する。

オーナーで店を経営する佐々木治見さんは「西欧では『幸せを呼ぶ』とされるキノコがあります。デザインや採光など設計に2年以上かけました」と振り返る。

プロやアマチュアの作家60人がおのこの棚に作品を並べるスタイル。キノコ柄のポシェットや帽子といった作品もある。「男女を問わずキノコグッズは人気があります」と佐々木さん。キノコ柄のワンピースと帽子で来店する女性もいるという。



Data
 青葉区柏木1-4-31
 Tel.022-346-1404
 営/10:30~17:30
 休/月曜(祝日の場合は営業)
 P 3台

仙台はアートに触れる機会多い街

宮教大 村上タカシ准教授に聞く



むらかみ・たかし

熊本県出身。版画家萩原英雄さんに師事。千葉大、宮城教育大などの非常勤講師を経て現職。専門は美術教育、現代美術



1961年に設置された 鑄物のこけし塔

東西2本の通路(長さ120m)沿いに棟割り長屋風建物が並び、老式参横丁。開設は1946年



仙台は1977年度から「彫刻のあるまちづくり事業」として、24年間にわたり公園や定禅寺通緑地などに作品を設置してきたので、街中で多くの具象彫刻に出会うことができます。

「アート」は美術作品だけを示す言葉ではありません。西公園の「こけし塔」(高さ7.4m)や、泉区の仙台大観音(同100m)もアートです。仙台大観音は海外からの旅行者に好評。圧倒的なスケール感と、キッチュな感じが魅力です。

戦後間もなく建てられた木造長屋風の老式参横丁(青葉区一番町)は存在自体がアートといえるでしょう。空き店舗を利用して、東北出身の芸術家らの作品を展示する「裏路地アートギャラリー」を開設したこともあります。

定禅寺ストリートジャズフェスティバルは文字通り路上で演奏されます。仙台クラシックフェスティバル(せんくら)の関連行事として「地下鉄駅コンサート」が開催されています。仙台七夕まつり開幕前夜に「花火祭」が行われます。これらもアート活動です。

100万都市で市立美術館がないのは寂しいですが、仙台はさまざまなアートに触れる機会が多い街といえるでしょう。

サクソフォン吹くブロンズ像

来園者をお出迎え 泉区・七北田公園

広い芝生や池、遊具が配置され、市民の憩いの場になっている泉区の七北田公園。駐車場がある入り口から入るとすぐ、ベンチに座ってサクソフォンを吹く太っちょ男性のブロンズ像が出迎えてくれる。伸びやかでいい音が出ていそう。ハンチング帽がお似合いだ。近くにはネコと、鳥を手にする女性の像も。穏やかな雰囲気を出している。

彫刻家黒川晃彦さんの作品「晴朗な日」。仙台市の「彫刻のあるまちづくり事業」で1991年に設置された。市のWEBサイトによると、黒川さんはゴスペル

ルの「UNCLOUDY DAY」の一節に「晴朗な日の黄金の地」という歌詞があることを紹介し、「宮城の豊かな土地とイメージが同じものと感じた」と名付けたと説明している。

仙台市で公的な屋外彫刻の清掃活動をしている「彫刻のあるまちづくり応援隊」の副代表で、学芸員の資格を持つ村上道子さんは「楽しい気分させてくれる作品。天気がいい日に七北田公園に行って鑑賞するのがお勧めです」と話す。黒川さんは、サクソフォンなど楽器を持った太めの男性をモチーフにする



サクソフォンを吹く男性、ネコ、鳥を手にする女性がベンチに座る「晴朗な日」

ことが多く、同様の作品は北海道や横浜市、神戸市など全国各地に設置されているという。



これから輝く未来へ!

女性のための『実践型』マネー講座

参加無料 **事前申込制**

新しいNISA制度って聞けど、何のこと? 制度を理解して賢く活用したい!

今は簡単に情報が得られる時代ですが、自分が必要とする"正しい情報"を見極めるのは意外と難しいですよ。投資先や税金を理解しておくことも大事です。セミナーでは、初めての方ももちろん、資産運用を始めたばかりの方も、具体例を交えながら家計の不安事を一緒に解消し、ライフプランを設計しましょう! お連れ様に限り男性も参加いただけます。

参加者全員の特典

こんなことが学べます

- ◆物価高騰など身の回りで何が起きているのか
- ◆教育資金・老後資金の貯め方
- ◆お金の寿命を伸ばす方法と考え方
- ◆資産運用のポイント
- ◆iDeCoやNISAの活用術
- ◆マネープラン設定
- ◆相続対策ポイント

開催日

- 10/14(土) ①10:30~12:30 ②14:00~16:00
- 10/15(日) ③10:30~12:30 ④14:00~16:00 (受付開始10:00) (受付開始13:30)

定員:各回25名(先着順)

会場 河北新報社
 仙台市青葉区五橋1-2-28
 仙台駅から徒歩8分

講師 白井 明美
 [図説代理店] 株式会社ライフパートナーズ 業界歴30年の経験をもつファイナンシャルプランナー。年間約50回の女性向けマネーセミナーを開催。「今と将来のお金の不安解消」をモットーに、個々に合った「実践的」な情報を提供している。

応募方法 参加希望日時を第一・第二希望まで選んでいただきご応募ください。お名前とご連絡先(電話番号・メールアドレス)の入力のご協力をお願いいたします。お電話でのお申込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

※希望多数の場合は先着順とし、定員となり次第締め切りとさせていただきます。
 ※個人情報取り扱いについてご記入・ご連絡いただきました個人情報はセミナーにご応募いただいた方への案内・連絡のみに使用し、河北新報社業務推進部で適切に管理します。第三者に渡すことはありません。

簡単お申込みはこちら!

主催:河北ウィークリーせんだい 協力:マニユライフ生命保険株式会社 お問い合わせ:河北新報社業務推進部 TEL 022-211-1314 (平日10時~17時) LPP市-23-17 [20250731]